

多賀工業会 東京支部会報

2021年5月第24号



< 秋谷・立石海岸 >

茨城大学工学部同窓会・多賀工業会東京支部

挨拶

支部長 森田 徹郎（昭42学電）



昨年7月18日開催予定していました「第40回同窓の集い」が新型コロナウイルスの影響で中止になりました。私は書面審議の総会で承認され前小林一支部長に替わり支部長を仰せつかりました。今後とも宜しくお願い申し上げます。

私は昭和42年電気工学科を卒業し、2年間(株)河合楽器製作所で電子楽器に関する全てを学ばせて頂きその後勤務した富士通株式会社で役立させて頂きました。富士通株式会社ではプリンター、ファクシミリの開発から、米国での企業経営まで行い、コンピューターの全ての分野の開発部隊の特許発掘と出願及びIPR防御活動まで行いました。その後、健康器具の開発販売の零細企業で販売活動を行い、ある意味汚い世界でのあり方を学ばせて頂きながら3年間で6倍の企業業績を残し退職しました。

東京支部との関わりは、平成7年の第17回総会へ出席し、その後第28回総会の後、同級の菅谷君から幹事会への参加を依頼され、以来幹事会に参加し、菅谷君が倒れた後の会計を担当してまいりました。昨年に引き続き今年度もウイルス問題が片付かず、このような集団活動に取っては危機的状況に至っています。今年6月の同窓の集いは本部と合同開催の予定でしたが断念せざるをえませんでした。

現在の東京支部は、年度会計で収支黒字です。一重に皆様方の支えによるものです。総会・同窓の集いの開催はできませんでしたが、会報を途切れず発行出来ました。来年6月、本部と合同の同窓の集いを開催する予定ですので、何卒バックアップの程、宜しくお願い申し上げます。

皆様から、幹事役について自薦・他薦を問わず宜しくお願いします。特に昭和50年以降の卒業生に幹事として支部活動を支えて頂きたいです。

退任の挨拶

前 支部長 小林 一（昭38学機）

2020年7月に5年間おお世話だった支部長を退任しました。

従来通りの活動を続けて2年が過ぎた頃、会員の高齢化と若い人の新規加入不足の流れが続き、3年後には支部の財政が赤字に転落する事が予測され、2018年から支出の大幅な削減、同時に、手探りながら新しい会員の増加にも取り組みました。

会員の皆様のご理解とご協力のおかげで、その後は年度ベースで黒字化が達成できました（わずかですが）。本来なら、同窓の集いの場で5年間のご支援と励ましにお礼を申し上げたかったのですが、新型コロナの関係でそれが出来ませんでした。

最後に、皆様のご健勝を祈念申し上げます。

表紙の写真：〈秋谷・立石海岸〉

撮影地：横須賀市・秋谷・立石海岸（2020年12月）

神奈川県の名勝地として知られる秋谷・立石海岸、海岸に突き出た大きな奇岩の「立石」を始め美しい海岸で知られております。特に富士山を背景にした景色は絶景です。

本写真は早朝、アサヒが立石を照らす時間帯に撮影しました。江戸時代の浮世絵師「東海道五十三次」で有名な安藤広重は「相州三浦秋屋の里」と題してこのあたりを描いております。

小林 渡（昭38学電）

2021年度(第41回) 多賀工業会東京支部「同窓の集い」は中止

新型コロナウイルス感染の終息が依然として見通せない状況が続いています。

さて、今年度は「同窓の集い」を、6月12日に本部総会との合同開催として計画してきましたが、本部は、コロナの不透明な終息に鑑み、総会を「中止」(「来年に延期」)することにしました。

この本部の意向に沿い、東京支部としても、その主旨を理解し、単独での例年通りの「同窓の集い」は「中止」したく、2月27日の(書面審議議決)幹事会に諮り、決定しました。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

2021年 第24号 目次

挨拶	-----	森田徹郎・小林 一	-----	1
報告	2021年度(第41回)同窓の集い中止のご案内	事務局	-----	2
	第24号目次	”	-----	2
	2021年多賀工業会東京支部(書面)総会議案	”	-----	3
	2020年度東京支部会計報告	佐藤 将彦	-----	4
	2021年度東京支部会計予算(案)	”	-----	4
随筆	定年後の活動記録色々	兼子 八郎	-----	5
	小淵沢の生活	松本 二郎	-----	6
	コロナ感染症に対峙して	西岡 周二	-----	7
	「Zoomと二杯のコーヒー」	川村 澄	-----	8
	ワインを楽しむ	大西 孝明	-----	9
同好会活動	ゴルフ部	佐藤 将彦	-----	10
	写真部	小林 渡	-----	11
	囲碁部	田中栄太郎	-----	12
お知らせ	HP編集室より・編集後記	黒澤郁夫・小澤喜宏	-----	13
	2020年度年会費納入者・ご寄付者名簿	佐藤 将彦	-----	14
協賛広告	ジュン・ホーム、いすゞ電機工業所、大協印刷		-----	裏表紙

2021年（第41回） 多賀工業会東京支部（書面）総会

新型コロナウイルス感染の終息が依然として見通せない状況が続いています。

同窓の集いは中止としましたが、支部総会は会則上必要なもので、集合する事は止め、下記議案について、書面にての採決を行う、書面表決とさせていただきますようお願いいたします。

同封葉書の表決書に賛否をご記入の上、6月12日（土）迄にご投函下さい。

また、多賀工業会東京支部ホームページ（<http://tokyo.tagakgk.com/index.html>）からも、議案の表決ができます。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

2021年（第41回） 多賀工業会東京支部総会 議案

1号議案 2020年度決算並びに2021年度予算案

内容は、本会報24号4ページに掲載してあります。

なお、予算案は作成した時点で、「同窓の集い」を本部総会と合同で行った場合を想定しておりますことをご承知おき願います。

2号議案 2020年度事業報告並びに2021年度計画

2020年度の活動については、本会報24号に掲載してあります。

2021年度の活動は引続き、コロナ感染拡大対策を講じながら、制約を受けての活動になるものと思われます。

2020年度 多賀工業会 東京支部 会計報告

2020年1月1日～2020年12月31日

収入の部

(単位:円)

費目	予算	実績	予算差	摘要
年会費	320,000	306,000	-14,000	153口(108名)
本部援助金	120,200	88,200	-32,000	通信補助費(32,000円) 廃止
同窓の集い会費	520,000	0	-520,000	コロナ禍で中止(総会は書面表決による)
広告料	45,000	45,000	0	3件
寄付・利息	50,000	40,000	-10,000	
収入の部計	1,055,200	479,200	-576,000	
繰越金	868,111	868,111	0	
合計	1,923,311	1,347,311	-576,000	

支出の部

同窓の集い会費	460,000	26,150	-433,850	コロナ禍で中止
総会場・懇親会費	400,000	0	-400,000	総会は書面表決による
その他諸費用	60,000	26,150	-33,850	
会報費	268,000	273,125	5,125	A4版・24頁・全カラー;450部 作成
印刷会社発注費	250,000	260,705	10,705	
編集雑費	18,000	12,420	-5,580	
会議費	50,000	55,761	5,761	幹事会年2回、事務局会議5回など
交通費	50,000	21,206	-28,794	支部総会中止
本部・支部総会参加交通費	10,000	0	-10,000	5支部総会中止
一般交通費	40,000	21,206	-18,794	
交流費	150,000	40,352	-109,648	コロナ禍で5支部総会中止
本部・支部総会参加会費	60,000	0	-60,000	5支部総会中止
同好会援助	72,000	30,000	-42,000	
雑費	18,000	10,352	-7,648	
振込み費	15,000	18,002	3,002	
支出の部計	993,000	434,596	-558,404	
繰越金	930,311	912,715	-17,596	三菱UFJ ¥188,292 ゆうちょ銀 ¥549,637 現金 ¥174,786
合計	1,923,311	1,347,311	-576,000	

以上の通り、報告致します。

2021年 1月23日

会計幹事

佐藤 将彦 (昭43学子)

監査の結果、上記に相違ないことを認めます。

2021年 2月6日

会計監事

田中栄太郎 (昭40学化)

会計監事

青野 深 (昭41学化)

2021年度 多賀工業会 東京支部 会計予算(案)

2021年1月1日～2021年12月31日

収入の部

(単位:円)

費目	予算	前年度実績差	摘要
年会費	300,000	-6,000	150口(前年度実績並み)
本部援助金	88,200	0	前年度同額
同窓の集い会費	640,000	640,000	80名(本部総会同時開催の場合で、前年度比23%増)
広告料	45,000	0	3件
寄付・利息	50,000	10,000	前年度予算並み
収入の部計	1,123,200	644,000	
繰越金	912,715	44,604	
合計	2,035,915	688,604	

支出の部

同窓の集い会費	528,000	501,850	支部開催の本部合同懇親会分
総会場・懇親会費	448,000	448,000	80名
その他諸費用	80,000	53,850	
会報費	272,000	-1,125	前年度踏襲(A4版・24頁以下・全カラー;450部 作成)
印刷会社発注費	260,000	-705	印刷費(160,000円)、発送費その他(100,000円)
編集雑費	12,000	-420	
会議費	60,000	4,239	前年実績並み
交通費	50,000	28,794	前年予算並み
本部・支部総会参加交通費	10,000	10,000	5支部総会参加予定
一般交通費	40,000	18,794	
交流費	156,000	115,648	前年度予算並み
本部・支部総会参加会費	50,000	50,000	5支部総会参加予定
同好会援助	76,000	46,000	前年度予算並み
雑費	30,000	19,648	
振込み費	18,000	-2	前年度実績並み
支出の部計	1,084,000	649,404	
繰越金	951,915	39,200	
合計	2,035,915	688,604	

定年後の活動記録色々

兼子 八郎 (昭38学電)

1. はじめに



会報編集子から何か一筆お願いしたいと申し入れがあり、自分もこの会報編集に10年も関わってきたことでもあり、即座に引き受けることにした。百も承知の原稿集めの時期だもの…協力は当然である。何を書けばよいかと思案して、日々の記録を大雑把に纏めることにした。

2. 同窓会

(1) 中学校 : 年1回のクラス会。出身が福島県の会津なので、関東近辺に宿泊したいという希望があるときは幹事を務めるが、通常は故郷任せで参加も時折のこととなるので、参加回数は10回程度かと思う。

2泊3日の鎌倉、上野などというのものもある。

(2) 高校 : ここでは在京同窓会があつて何かと活発だが、役員は遠慮させてもらっている。年1回の総会には出来るだけ出席しているが出席率は半々。毎秋の芋煮会なども数回参加したが楽しい行事だ。この他に歩こう会とか囲碁会などもあるが参加回数は少ない。その他のゴルフとか文化会、旅行など行事もあるが不参加である。但し会津で行われる高10の会合には参加してきた。この高10の人たちの文集「学而継」を3度(#1-B5-110P、#2-B5-26P、#3-A4-106P)編集発刊し、会員や先生他に送付した。

このことは自宅における老後の頑張り仕事だったと思うし、ボケ防止にも役立ったように思っている。

(3) 大学 : 多賀工業会東京支部の他に、千葉県支部と埼玉支部の活動に参加させていただいている。勿論東京支部がメインであるが、千葉にも埼玉にも支部会費を納入して「三支部会員」などと勝手に言っているが東京以外の支部の役職は受けていない。総会と囲碁は3支部とも参加しており、ゴルフは東京、埼玉たまには千葉にも参加していたが、これは齢には勝てず道具を処分した。千葉のバス旅行などにも時折参加している。

(4) 会社 : 清水建設清友会というのがあるが、大学同窓会と殆ど同様であり、これまで年4回のゴルフに参加していたが、もうやれないので支部総会や新年会等に行くくらいのもになってきた。

もうすぐ傘寿+2。もう欲張りは慎もうと思う。

3. 趣味の世界

(1) 数独 : 10年位前のことだが、友人が世界一の難問だと言って教えてくれた問題。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	8								
2			3	6					
3		7			9		2		
4		5				7			
5					4	5	7		
6				1				3	
7			1					6	8
8			8	5			A	1	
9		9					4		

<フィンランド人数学者 Arto InkaIa 作>

これをエクセル VBA を使って解いてみようとするソフト作りに励んだ。その根本となる発想は

- ① 空欄の全マスに 123456789 の数を入れる。
- ② この全マスを与条件に照合し、不適数を除く。
- ③ 行、列、ブロック毎にこの照合を全部やれば、それぞれのマスの数字の数は少なくなる。
- ④ 書き込まれたマスの数字の中の不適なものを見つけながら除いていくと、1個の数字はなく、**A**が2個の数字(2桁)となり、その他は3個以上の数字となった。
- ⑤ 数字が2桁になれば占めたもの。一位の数を仮定し、ダメになったら(失敗したら)取り替えて十位の数を取り上げて見れば足りる。
- ⑥ 手作りのソフトの出番となった。ここでその結果をご披露すると、なんと5分足らずの内に146回もの仮定を繰り返して、正解が出たのである。
- ⑦ 改めてパソコン様を見直した。パソコン 万歳!! パソコン ダンケ!
- ⑧ このソフト作りもボケ防止に役立ったかも。

著者プロフィール

- ・昭和38年4月: 清水建設株式会社入社
機械部関連部門の大阪、名古屋、本社、広島、四国(ダム現場)、広島
- ・昭和63年1月: 本社建築本部
- ・平成11年4月: (株)ファステム(子会社へ)
- ・平成12年10月 退社
- ・趣味: 作歌、数独、囲碁、ゴルフ

小淵沢の生活

松本 二郎 (昭 40 学 金)

1. はじめに

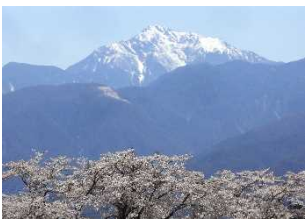


私は昭和 40 年日本軽金属株式会社に就職し、若年退職の 55 歳まで静岡の清水市に住んでいました。それから日本アルミット株式会社に再就職し、清水を離れて山梨県に住むようになり、68 歳まで働きました。

2. 現在住んでいる小淵沢町上笹尾篠原区

そこで現在住んでいる小淵沢と私の日常について紹介したいと思います。小淵沢町は、山梨県の北西部で長野県との県境に接した北杜市に属し、八ヶ岳南麓で権現岳 (2715m) を頂点として北から南に伸びる楔型の形状をしています。小淵沢町の支所と中央線の小淵沢駅は海拔約 880m の所にあります。

町域は東西に約 7 キロ、南北約 15 キロで、北部から東部は北杜市長坂町に接し、南部は釜無川 (下流は富士川) を経て北杜市白州町と接し、北部から西部は甲六川を境にして長野県富士見町接しています。



私の住んでいる上笹尾篠原区は小淵沢支所や小淵沢駅から北方面に位置し海拔 1000~1200m の所にあります。私の家は、丁度海拔 1000m に位置しています。東方面には富士山、南方面には甲斐駒岳 (写真: 上) と北岳、北方面には八ヶ岳 (写真: 中) を望む事ができ、非常に見晴らしが良い所にあり、家の前を小海線 (写真: 下) が走っています。山が好きな人が多く住んでいる所で、景色がご馳走です。



3. 区の行事

一年の計は元旦にありと言われますが、私はここ数年そのような計画は立てないようにしています。何故かというとその通りにならないと、色々言い訳をしなければならぬからです。

私の住んでいる篠原区は、小さな篠原神社を持っており、元旦と 9 月 15 日の開拓祭 (写真: 御神輿とどん



と焼き)には宮司を呼んで祝詞を捧げます。私はキリスト教の信者ですが、その時は教会に行かずこの小さな神社に行きます。篠原区ではこの地区に住んでいる人は全て氏子と考えられているからです。そこで、余り堅苦しく考えないで区の皆さんの家内安全と健康を願っ

てお祈りします。

3. 日常生活

4 月から 10 月頃は、朝早く起き、気分が良く、天候が良く、寒くない時は、30 分ほど近所を散歩します。寒くなる 11 月頃からは昼間暖かくなってから散歩をします。冬は散歩しません。食事後は、必ず何を食べたかノートに付けボケ防止をしています。記録し始めてから今年で 11 年になります。それから血圧が少々高めなので血圧測定もしています。



身体のために、週 2 回ほど、ゲートボールの練習をします。暖かい時は屋外で寒くなると室内で練習をします。それからグランドゴルフを屋外で月に 1 ないし 2 回プレイします。寒くなるとグランドゴルフはもちろん中止です。これらのスポーツは町の大会、市の大会、

県の大会があり、成績の良い時は、月に 2 回ぐらい試合があります。昨年はコロナの関係で大きな大会は大分少なくなりました。

4. 読書、その他

本を読むのは比較的好きで、以前は文芸春秋を読んでいたのですが、5 年前から月刊誌の '選択' を読んでいます。非常に内容が豊富で非常にためになる教養雑誌です。それから芹沢光治良さん関係の本や曾野綾子さんなどを讀んだり、また過去に讀んだ本を再読したりしています。冬は庭の花類が全て枯れますが、春から秋にかけては種々の花で一杯になり、庭の草取り仕事が大変です。以上が小生の小淵沢での生活です。

著者のプロフィール

- ・ 1966 年~1998 年 : 日本軽金属株式会社、主な仕事はアルミニウムの溶接の研究。
- ・ 1999 年~2008 年 : 日本アルミット株式会社、ハングの製造

コロナ感染症に対峙して

西岡 周二 (昭47学機)

1. 新型コロナについて



2020年初頭から世界的に感染が広がった新型コロナ感染症は、1年を経過してもその勢いは収まらず本年になっても益々拡大しており、社会経済、我々の生活に甚大な影響を及ぼしている。地球規模での感染症であることから、外国

との遮断、そして国内においても、移動の制限や外出自粛等我々がこれまで経験したことの無い未曾有の「災害」となっている。そして、感染防止の為、人と人との間隔を空け、マスクをし、消毒の実施等「3密の回避、新しい生活様式」の実践が叫ばれ、精神的にも非常に辛く空虚な時代の到来となってしまった。

感染症は、人類が有史以前から経験してきた病であり、天然痘、ペスト、スペイン風邪、エイズ、SARS、新型インフルエンザ等甚大な数の犠牲者が出たにもかかわらず、人類はこれらを克服してきた。感染症との戦いが人類の歴史でもある。

今回の新型コロナは、無症状の人からも次々と感染する未知のウイルスであり、高齢者や基礎疾患のある方に急速に重篤な症状が現れることから、医療関係者やウイルス研究者(ワクチン開発)の多大な労苦となっており、その対応に感謝しなければならないと思っている。ワクチンは、世界の医療関係者の尽力により、短期間で開発がなされ世界で徐々に接種されつつある。ワクチンにより新型コロナに対して免疫が確実に獲得されることを望むばかりである。

2. ゴルフと新型コロナについて

ところで、当方多賀工業会東京支部ゴルフ部において、先輩方と一緒に3回/年程度ゴルフを楽しんでいる。

ゴルフは、緑の空間の新鮮な空気を吸い、参加者同士の会話、懇親を深めることにより、人間としての精神的なよりどころを求めるものである。しかし

ながら、施設内でのマスク着用、静粛な会話、人との間隔の保持、パーティーの簡素化等を励行することで、逆に大変窮屈なゴルフとなってしまった。ましてや、高齢者の参加するゴルフコンペでは、感染リスクを考えると計画・実施に難題を突き付けられた感がある。

当方、東京支部幹事のコンペを計画・実施したが、開催まで「開催するか、中止するか」悩んだが、皆様のご理解のもと感染リスクを低減させるための諸策を行い慎重に開催した。終了後の2週間程度は、ご参加の皆様の感染リスクを心配していたが、幸い何事もなくほっとした感がある。



3. 最後に

当方は、趣味として、少々ではあるが畑で野菜作りも行っており、自然環境との対話を楽しんでいる。この趣味は、人との接触が殆ど無いことから、コロナ感染リスクを大幅に低減できる唯一の方策である。本年もより一層感染リスク低減に向けて自分自身普段の生活様式を工夫しながら、満足のできる人生を送って行きたいものである。

最後に、世界及び日本が一日も早くコロナ禍より脱出できることを願うばかりである。

著者プロフィール

- ・昭和47年4月 (株)日立製作所入社
- ・平成17年4月 日本原子力保険プール
- ・平成27年3月 退職
- ・趣味：ゴルフ、ジョギング、野菜作り
- ・その他：中学校数学教育ボランティア

「Zoom と二杯のコーヒー」

川村 澄 (昭 54 院子)

「ゴルフボール = 大切なもの」



10 年前の大震災の頃、ネットで目にして印象に残った話がある。「空っぽのマヨネーズの瓶にゴルフボールをいっぱい詰める。ゴルフボールの隙間に瓶を振りながら小石を詰める。同様に小石の隙間に砂を詰める。こうしてマヨネーズの瓶をゴルフボールと小石と砂で隙間なくいっぱいにする事ができる。しかし、最初に砂で瓶をいっぱいにしてしまうと、ゴルフボールや小石は入らなくなる。」マヨネーズの瓶は 1 日の時間やエネルギー、ゴルフボールは家族、健康、友人、情熱など最も大切なもの、小石は仕事、家、車レベルの大切なもの、砂は他の小さなものを表している。全ての時間とエネルギーを小さなことに費やしてしまったら重要なものを手にすることはできない、自分にとって重要なものは何かを考えそれを最優先すべきだという教えた。

「コロナの当り前 = Zoom」



昨今のコロナ禍で年中行事の同窓会、仕事仲間の慰労会、地域サークルが全て中止になってしまった。2 年前初参加した本会の「同窓の集い」も毎年参加を心に決めた矢先の中止で残念な思いをした。何気なく集って交流していた場は 1 年という瓶の中に入れるべき大切なゴルフボールなのだ再認識した。一方「コロナの当り前」と言うべき Zoom は、その埋め合わせに重宝している。在宅で仕事をしているが打合せは Zoom ミーティング、同様な友人も多い、そして Zoom 自体が平易で初心者にもハードルが低い。そのおかげで 2 月には 真瀬寛研究室 (S52 学子) の「プラ (ズマ) 研 Zoom」で 3 年ぶりの情報交換をすることができた。30 数年間年賀状だけのやり取りだった仲間とは仙台、広島、東京の三拠点 Zoom でいとも簡単に対面が実現し、声は変わっていないが顔は 30 数年の時をすっかり刻んでいたことを目の当たりにすることができた。時間さえ合わせることができれば「会う」ことがなんとたやすくなったことか。

「Zoom ≠ 余韻」

マヨネーズの瓶を空間に例えると、ゴルフボールは友人、その隙間を埋める小石や砂は通信インフラ、パソコン、Zoom ということになる。自粛が求められる状況下で、技術やサービスをうまく活用したケースと言えるだろう。30 分や 60 分等の時間上限、その間出入りは自由などの簡単なルールで参加しやすくするための工夫さえすれば Zoom はリアルタイムでの情報交換ツールとしては申し分ない。でもやっぱり実際に「人と会う」のとは異なる。実際に人に会って別れた後に感じる余韻みたいなものが希薄になって、Zoom の後の己の気持ちの切り替わりの速さにうんざりし、もっと余韻を楽しめよと自分に言いたくなるのである。

「二杯のコーヒー > Zoom」



冒頭の話には続きがある。「ゴルフボールと小石と砂でいっぱいになったマヨネーズの瓶にはもう何も入らない。と思いきや、ポットに入った茶色い液体を注ぐと砂と砂の間に入ってゆく。溢れる直前で注ぐのをやめる。注ぎ込まれた液体はちょうど二杯分のコーヒーだった。」これはあなたの人生がいくら手一杯に見えても、友人と一緒にコーヒーを飲む余裕がいつもあることを表している、というのだ。時間と空間を共有し語りたいのだが、コロナ自粛下においては時間の余裕があっても空間の共有は制限され、この教えは実行できない。Zoom で感じた余韻の希薄さは、同じポットのコーヒーを飲み語らう空間を共有できていないことからくるものなのだと思う。この状況がいつまで続くのかまだ不透明だが、ワクチン接種が始まり少しずつ平時に戻って普通に集えるようになることを待ち望んでいる今日この頃である。平時のありがたみを再認識した今、本会の「同窓の集い」で皆さんと再会できる日が早く来ることを願っている。同じポットのコーヒーを飲みながら語りあえる日を。

著者プロフィール (かわむら わたる)

- ・ 1979～1984 年：日本無線(株)
- ・ 1984～2019 年：キヤノン(株)
- ・ 現在：技術情報調査業 (リモートワーカー)

ワインを楽しむ

大西 孝明 (昭 62 学情)

・ワインエキスパート



ワインと言うと皆さんはどのようなイメージを持たれるでしょうか？グラスをぐるぐる回して、色がどうだ、香りがどうだと、なんだか小難しそう、、、とされている方も多いのではと思います。私も

そういうイメージを持っていましたが、1999年にフランスに赴任してから日常的にワインを飲むようになり、ワインが一気に身近なものとなりました。それを機に飲むだけでなく、もっとワインを勉強してみたいと思い、2006年にワインエキスパートの資格を取得しました。

ワインの資格と言うとソムリエが有名ですが、ソムリエの呼称は飲食業の方のみが得られるもので、飲食業以外の方はワインエキスパートという呼称の資格となります。試験内容はほぼ同じで、1次の筆記試験、



2次の口頭試問とテイステイング試験(利き酒)があり、加えてソムリエはワインの開栓～サーブという実技試験があります。(現在は

多少内容が変わっています。)合格すると認定証、認定カード、認定バッジ(ブドウのバッジ)を頂けます。

・楽しみ方



ワインエキスパートを取得してからは、ワインのみならずお酒・食事の楽しみが広がりました。どのお酒にはどういった料理が合うのか自分なりに試してみたり、レストランでもお店の人とお酒に関して色々とお話を楽しめるようになりました。

こうやって資格を取って、、、となるとますますワインが小難しいものに聞こえてしまうかもしれませんが、実はいくつかワイン選びのポイントを押さえておけば、

普段の食事をさらに楽しむことができます。例えば「料理とワインの色を合わせる」というやり方があります。料理の色が赤系のものであれば赤ワイン、白系のものであれば白ワインと言う感じです。牛肉や羊肉のような赤身、あるいはトマトベースの赤い料理であれば赤ワインを、白身魚やお肉でも白身肉の豚肉や鶏肉には白ワインを合わせると料理を引き立ててくれます。また「重さを合わせる」と言うものもあります。同じ牛肉でも、すき焼きであれば重めの赤ワイン、しゃぶしゃぶであれば軽めの赤ワインと言うような要領です。その他にも、「産地を合わせる」、「香りを合わせる」等々色々な合わせ方があります。

・マリアージュ



ワインと料理の相性のことをフランスではマリアージュ(Mariage)と言います。マリアージュとは「結婚」という意味で、いかにもフランスらしいロマンティックな表現ですね。

「良いマリアージュの料理とワイン」と言えば、料理とワインがとても合っているということです。良いマリアージュの料理とワインは、お互いの味を引き立てています。ワインはフランス料理やイタリア料理とだけ合わせるものではなく、和食でも、中華でも美味しく頂けます。もちろん普段の家庭料理とでも楽しめます。色々なワインと色々な料理の組み合わせを楽しみながら、ご自分の最高のマリアージュを探してみたいはいかがでしょうか？

著者プロフィール

- ・昭和 62 年：ソニー (株) 入社
- ・平成 06 年：香港赴任
- ・平成 11 年：フランス赴任
- ・平成 24 年：アメリカ赴任
- ・平成 27 年：ソニーモバイルコミュニケーションズ (株) バイスプレジデント
- ・平成 30 年：(株) マクロミル 上席執行役員
- ・令和 01 年：(株) 東芝入社
- ・令和 02 年：東芝 T1 プロジェクト (株) 代表取締役社長
- ・趣味：音楽、ワイン、車

ゴルフ部



部長 佐藤将彦 (昭 43 学子)

令和 2 年度活動報告と令和 3 年度活動計画は次の通りです (氏名は敬称略及び、卒年の「昭」省略)。

1. 令和 2 年度第 39 回春季 3 支部合同コンペ

(幹事は埼玉支部)

- ・開催日：2020 年 3 月 24 日 (火)
- ・場所：フレンドシップカントリークラブ
- ・参加者：13 名 (内、埼玉支部 6 名、千葉県支部 3 名、東京支部 4 名) 東京支部は、小林一 (38 学機)、青野潔 (41 学化)、西岡周二 (47 学機)、佐藤将彦がプレー (順不同)。春風強く、山桜五分咲きの肌寒い中、行われました。
- ・優勝：西岡、2 位：青野、3 位：八代氏 (埼玉)
- ・競技方法：埼玉支部持ちハンディ+新ペリア方式 (初参加者)
- ・その他：四支部親睦コンペの選手選考会を兼ねました (参加の 4 名を選出)。懸念された「コロナ禍」の最中、パーティなしで実施



2. 令和 2 年度 四支部 (旧五支部改め) 懇親コンペ「中止」(幹事 埼玉支部)

令和 2 年 6 月 5 日 (金) に、東武藤ヶ丘カントリー倶楽部 で予定されていたのですが、コロナ禍を避け、中止となりました。

3. 令和 2 年度第 40 回 秋季 3 支部合同コンペ

(幹事は、東京支部)

- ・開催日：令和 2 年 9 月 29 日 (火)
- ・場所：霞ヶ浦国際ゴルフコース
- ・参加者：13 名 (内、埼玉支部 4 名、千葉県支部 4 名、東京支部 5 名)。以下、東京支部参加者は、小林一、富田瑞穂 (41 学機)、青野潔、西岡周二、佐藤。秋の爽やかな天気の中、コロナ巣ごもりの鬱憤を晴らすかのようにプ

レーを楽しみました

- ・優勝：小林一、2 位：森氏 (埼玉)、3 位：西岡
- ・競技方法：新ペリア方式
- ・その他：コロナ禍が続く中、開催を慎重に検討の結果、ゴルフ場のコロナ感染防止対策がきちんとされていること等で決行しました。



写真は、本コンペの東京支部参加者 5 名。

なお、1 泊して翌日、第 40 回記念大会を、筑波東急ゴルフクラブにて計画していたのですが、「君子？コロナの危うきに近寄らず」ということで、「中止 (流会)」にしました。次年度に一応、開催予定としましたが。

4. 令和 2 年度第 41 回 年末 3 支部合同コンペ

(幹事は、千葉県支部)

- ・開催日：令和 2 年 11 月 24 日 (火)
- ・場所：取手桜ヶ丘ゴルフクラブ
- ・参加者：12 名 (内、埼玉支部 5 名、千葉県支部 3 名、東京支部は小林一、青野潔、西岡周二、佐藤の 4 名)
- ・優勝：高崎氏 (千葉県)、2 位：小林一、3 位：佐藤
- ・競技方法：新ペリア方式
- ・その他：「GoTo ゴルフ」よろしく、コロナ第 3 波が取沙汰される中、決死のプレー！



5. 令和 3 年度計画 前年度開催を踏襲予定

コロナの終息が今一つ見えない状況ですが、感染防止しつつ、フル開催予定です。

入会受付中、コンペスポット参加大歓迎！

連絡窓口

部長： 佐藤将彦 090-8819-7305

副部長： 西岡周二 0299-59-2983

写真部

部長 小林 渡 (昭 38 学電)

1. 活動

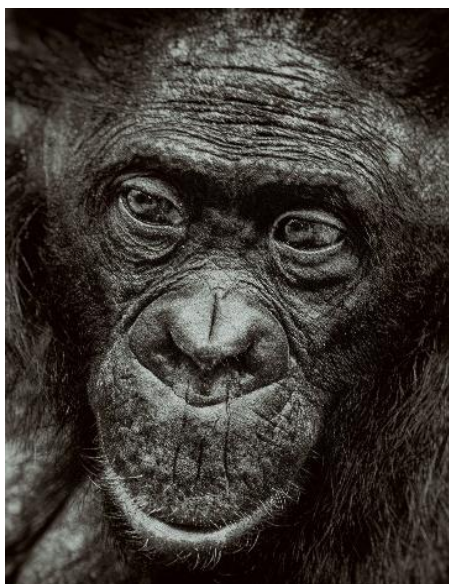
多賀いちょう写真部、令和 2 年度は新型コロナ禍で活動出来ず、東京支部写真展中止、オンラインによる「こうがく祭」写真展開催、有志による秋の撮影会のみになりました。

2. 工学祭

こうがく祭写真展オンラインにより 11 月 7 日 (土) 多賀工業会本部で実施、東京支部 6 名出展しました。抜粋して下記に 4 点を掲載します。



仲よし 山崎 慎一郎 (昭 31 学原)



森の人 三好 成實 (昭 39 学機)



ブルーモスク 坪 弘 (昭 37 学機)



暑い!でも可憐 黒澤 郁雄 (昭 45 学精)

3. 秋の撮影会

11 月 30 日 (月)「紅葉の北鎌倉名刹を探訪」と題して実施しました。コロナ禍の中 5 名参加、円覚寺、東慶寺、浄智寺、銭洗い弁天、佐助稲荷を撮影しました。紅葉は今一でした。



佐助稲荷



円覚寺正門

4. 会員の活動状況

◇小林 渡

・2020 (第 65 回) 全神奈川写真サロン公募展
特選

- ・全日本写真連盟 2020 フォトフェスティバル
第 52 回 カラーフェア 入選
- 第 18 回 全日本モノクロ展 入選
- 第 11 回 人間大好き！入選

◇高橋 伸二 (昭 41 学機)

・第 34 回 埼玉の自然 入選

5. 入会の案内

連絡窓口

小林 渡

E-mail: koba-wt@nifty.com

黒澤郁夫

E-mail: 8my66j@bma.biglobe.ne.jp

囲碁部

部長 田中 栄太郎 (昭 40 学化)

現在、会員の登録者は、昭和 31 年卒の先輩から 46 年卒の方々までの 21 名で、棋力は八段から 4 級までいろいろです。

大会は年に 4 回で、2 月・5 月・11 月の第 2 土曜日と 8 月の第 1 土曜日に神田駅近くの碁会所「新しい碁日本神田」で行います。2020 年度は年初からのコロナ禍により、5 月以降の大会は中止を余儀なくされました。コロナ禍終息の節は大会の再開を予定しています。その場合、会員の方々に連絡するとともに、碁碁に関心のある方には卒業年代にかかわらず多数の参加者を歓迎します。

2020 年 2 月 8 日開催の第 81 回大会入賞者は以下のとおりです。参加者 13 名。



第 81 回碁碁大会 (場所: 新しい碁日本神田)

- 優勝 阿部四段 (子 44)
- 準優勝 藤沼五段 (機 43)
- 三位 小室五段 (金 36)
- 四位 上田四段 (電 37)
- 五位 佐々木四段 (電 38)

連絡窓口

部長: 田中 栄太郎

TEL: 0466-82-4988

HP 編集室より

HP 編集室長 黒澤 郁雄(昭 45 学精)

HP 編集室長を仰せつかってから早6年。今年はコロナ禍により、自宅待機や、リモートでの打ち合わせ等で生活が一変した一年でした。皆さんからの投稿も激減し、手持ち無沙汰でした。幹事会も残念ながら欠席させていただきました。2月現在1月に緊急事態宣言が発出され、宣言が延期中のなか、自分で自分の身を守ることが必要かと。

毎回記述しておりますが、コロナ禍の中ですが、家に籠っていても可能な情報、3密を避けて得られた情報の発信を会員の方々から送って頂き、少しでもHPをにぎわしていただきたいものです。若い世代の生

き生きとした風を吹き込んでいただき当支部の活性化を支えていきたいのです。

それには会員の作者さんをお願いする事も多くなるかもしれませんが、宜しく願いいたします。とはいえ、会員の作者からの記事を元にHPを作成するのですから作者の意向は守りますのでご安心ください。

今後も会員の皆様からの支援をいただければ幸いです。

URL: <http://tokyo.tagakgk.com/>

編集後記

会報編集室長 小澤 喜宏(昭 53 学子)

今号から金子芳久さんに代わり東京支部の会報編集室長を仰せつかりました。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

昨年初めからのコロナ禍の中、幹事会や同窓の集いなど3密を伴う催しはすべて中止になり、同窓会を支える活動としては、HPと会報のメディアだけの状態となってしまいました。

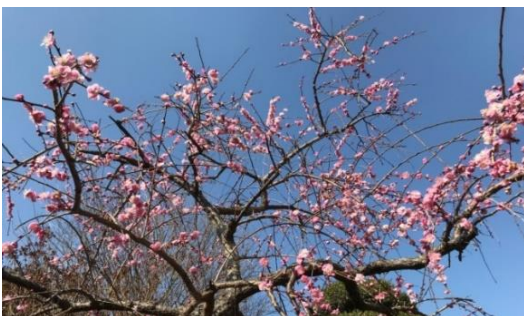
第24号の発行に当たっては、同窓の集いや同好会活動の中止などで例年どおりの記事が集められず、ページ数を24ページから16ページに減らさざるを得ませんでした。それに伴い、同好会活動報告の掲載順が従来と異なってしまったことはご容赦ください。

そのような中で、近況報告や趣味など、会員の情報交換の場として毎回楽しみな随筆については、執筆者の皆様から素晴らしい原稿が届き、大変嬉しく思いました。また、例年通り写真部からは、表紙はじめ会報を飾る写真を送っていただきありがとうございました。

コロナによる非日常の中でも、我が家のしだれ梅やフクジュソウはいつものように春の訪れを告げています。ワクチンや特效薬が普及して、同窓の集いや同好会活動が再開され、元通り24ページの会報が作成できるようになることを望んでいます。

なお、随筆の募集は随時受け付けておりますので、会員の皆様からご協力をいただけると幸甚に存じます。

連絡先 E-mail: ym-ozawa@violin.ocn.ne.jp



編集室員

兼子 一郎 (昭 38 学電)	小林 渡 (昭 38 学電)
藤枝 伸一 (昭 45 学子)	小澤 喜宏 (昭 53 学子)
加藤 邦治 (昭 53 学子)	鈴木 葉子 (昭 62 学化)
二川 克美 (昭 63 院情)	

多賀工業会東京支部会報 【第24号】

発行 2021年5月1日
発行者 支部長 森田 徹郎
〒136-0076 江東区南砂 1-3-509
TEL 03-5632-0360 / FAX 同左

2020年度 年会費納入者

(敬称略、順不同)

* 会費ご納入有難うございました。納入された方で記載漏れや間違いがありましたらご寛恕の上、ご連絡をお願い致します。
また、未納の方はご入金をお願い致します。
(連絡先:会計幹事 佐藤 将彦)
Tel: 090-8819-7305 E-Mail: mke-sato@mud.biglobe.ne.jp

2021年1月以降の納入は、掲載しておりません。

氏名の後の○は当該年度以降分納入、又は既納の方(前納者)で、中の数字はその年数を示します。

昭18専金 市島 健男 ①	昭38学機 丹下 宏	昭41学化 青野 潔	昭46学金 今富 久雄	昭60学電 太田 悦子 ②
昭22専金 土屋 敏夫 ②	昭38学機 徳江 景英	昭41学化 岡本 實 ③	昭46学金 大井川勝雄	昭60学電 田島 清至 ③
昭22専通 前田 豊昭	昭38学機 豊田 元雄	昭41学化 斉藤 保夫	昭47学機 高田 洋	昭62学化 鈴木 葉子
昭23専電 塩野 謙	昭38学機 中村 好秀	昭41学化 橋川 隆夫	昭47学機 西岡 周二 ①	昭63院情 二川 克美
昭24専通 海老原 和	昭38学機 半田 守正	昭41学化 矢島 勝司 ⑦	昭47学子 五十嵐喜良 ⑨	昭63学電 大本 哲子
昭26専通 菊地 玲二 ④	昭38学電 内田 茂	昭42学機 小森 廣樹	昭48学精 小泉 幸範	平04学情 秋山 英樹
昭28学電 橋本 久美	昭38学電 遠藤喜久男	昭42学機 藤嶋 久波	昭48学機 金子 芳久	平08学電・子 生井澤 伸秋 ④
昭28学金 赤城 清	昭38学電 兼子 八郎 ③	昭42学電 粕谷 利夫 ①	昭48学機 宮城 緑郎	平08院生 東 學 ①
昭29学原 石橋 弘	昭38学電 後藤 紀夫	昭42学電 森田 徹郎 ①	昭48学機 村上 宗久 ②	平09学都 藤井 貴弘 ①
昭29学原 奥野 眞治	昭38学電 小林 渡	昭42学電 山田 恵規 ③	昭48学化 駒坂 俊樹 ②	平10学機 山本 夏江 ①
昭30学機 檜山 邦良	昭38学電 坂野 栄	昭42学精 山本 蕃	昭48学精 福島 良信 ②	平10学機 吉田 順子
昭30学電 木村 好延 ②	昭38学電 佐々木登喜夫 ②	昭43学機 遠藤 義和 ①	昭48院子 鈴木 幹夫 ④	平24院情 張 立業 ②
昭31学原 山崎 慎一郎	昭38学電 寺内 賢一 ②	昭43学機 藤沼 隆夫	昭49学精 田川 孝二 ①	
昭31学電 大内 孝	昭38学電 根本 陽	昭43学子 佐藤 将彦	昭49学電 坂本 淳	
昭31学電 藤川 俊明	昭38学電 橋本 政巳 ①①	昭43学子 鈴木 弘道 ③	昭50学機 松尾 泉	
昭32学原 矢野 睦男 ④	昭38学金 海老原 雄二	昭43学子 角田 勇	昭50学子 松田 実 ⑨	
昭32学電 山下 正明	昭38学化 大塚 進 ⑤	昭43学子 野崎 淳一 ⑫	昭50院精 加藤 清	
昭33学電 島田 直彦	昭38学化 白石 道彦	昭43学子 袴塚 邦彦 ⑤	昭50学精 岸添 義彦	
昭35学機 高野 久弘	昭38学化 高木 二郎	昭43学化 池上 毅	昭51学子 庄司 益宏 ①	
昭36学機 上月 秀俊 ③	昭38学化 矢部 功一 ⑤	昭43学精 斉藤 央道 ④	昭51学精 秋山 雅俊 ③	
昭36学機 真下 知行 ②	昭38学精 磯部 亮	昭44学子 吉田 真吾	昭52院機 吉野 仁	
昭36学機 森永 隆宏	昭38学精 上野武彦 ①	昭44学化 斉藤 昭 ④	昭52院金 武藤 和望	
昭36学機 横山 馨	昭38学精 黒羽 昇	昭44学精 岩波 茂	昭52院金 渡辺 隆	
昭36学電 飯村 卓郎 ④	昭38学精 矢嶋 國男 ④	昭44学精 菊地 政行	昭53学子 小澤 喜宏	
昭36学電 小宅 仁 ④	昭39学機 佐川 六郎	昭44学精 山口良治	昭53学子 加藤 邦治	
昭36学金 小室哲夫	昭39学金 入江 暢泰	昭45学電 永木 利夫 ②	昭53学情 西部俊憲	
昭37学機 坪 弘	昭40学電 手塚勇夫 ①	昭45学電 吉田 通廣	昭53学情 高木 利之 ②	
昭37学機 菊池 耕基	昭40学電 山崎 輝行	昭45学子 藤枝 伸一	昭54院子 川村 澄	
昭37学機 澤野 孝慈 ①	昭40学金 松本 二郎	昭45学精 黒澤 郁雄	昭54学子 佐伯 豊	
昭37学機 宮澤 信夫	昭40学化 田中 栄太郎	昭46院機 小泉 裕	昭54学金 豊田 邦宏	
昭37学電 上田 正雄	昭40学化 平山 隆司	昭46学電 飯塚 英一	昭55院電 丸島 國義	
昭38学機 河上 弘一	昭40学精 大泉 雅靖	昭46学電 加藤 昌男 ②	昭56学機 峰村 勝幸	
昭38学機 小林 一	昭40学精 堀野 州男	昭46学子 大崎 孝明 ④	昭56院精 田中 克弘	
昭38学機 駒場 方耀	昭41学機 高橋 伸二	昭46学子 栗原 功幸	昭57学金 若松 洋治	
昭38学機 桜井 衛	昭41学機 富田 瑞徳	昭46学子 安田 健博 ③	昭58院子 土生 理 ③	

合計 150名
(前納者を含みます)

2020年度ご寄付者

(敬称略、順不同、単位は円)

昭29学原 奥野 眞治	10,000	昭40学精 大泉 雅靖	3,000
昭36学機 上月 秀俊	6,000	匿名希望(2名、各10,000)	20,000
昭37学機 菊池 耕基	1,000		

ご寄付有難うございました。

年会費納入のお願い!

皆様に納入して頂く年会費とご寄付が当支部の主な財源となっております。
ご面倒でも同封の郵便局払込用紙にて、窓口または、ATMから納入ください。
ご寄付の場合もこの用紙をお使い下さい。(振込み料金は支部経費にて負担)



(株)ジュン・ホーム
代表取締役 小沼 淳志
茨城大学工学部
学化41年卒

Enjoy my life, Enjoy your life.



(本社) 〒316-0003 日立市多賀町2-4-6/TEL: 0294-34-3000 (土・日・祝定休)
(展示場) 〒316-0036 日立市鮎川町6-3-1/TEL: 0294-38-2121 (※水曜定休)
建設業許可番号: 茨城県知事許可(特-02) 第19313号
一級建築士事務所: 登録A-0946号 宅建免許番号: 茨城県知事許可(9)3391号

<https://www.junhome.co.jp/>



ワイヤハーネス設計・製作

顧客の信頼を得て55年

有限会社 いすず電機工業所

営業品目: 少量多品種対応可

- ◇ワイヤハーネス設計・製作
- ◇各種ケーブル加工
- ◇組立配線

本社 日立市東金沢町4丁目-12-7

TEL 0294-36-6835

FAX 0294-35-2505

ホームページ <http://www.isuzudenki.com/>

代表取締役 小宅 仁 (S36 学電卒)

私たち大協印刷は、
印刷に関わるあらゆるサービスをご提案しております。
ぜひ一度ご相談ください。



大協印刷株式会社

〒110-0016 東京都台東区台東2-4-14
TEL: 03-3837-5291 / FAX: 03-3837-5293 E-mail: info@daikyo-print.co.jp
<http://www.daikyo-print.co.jp>

